

研究課題番号	1-2201
研究課題名	長期時系列試料解析に基づく海洋マイクロプラスチック微細化・表層除去過程の解明
研究実施期間	令和4年度～令和6年度
研究機関名	東京大学
研究代表者名	高橋 一生

1. 委員の指摘及び提言概要

1950年代から70年分の表層プラスチックごみの変遷を世界で初めて明らかにし、現場濾過器を用いたマイクロプラスチック(MP)の測定結果に基づくMP分布シミュレーションが順調に進捗しており、研究としての完成度が高い。その分析手法が極めて独創的である。各サブテーマの研究進捗も順調である。サブテーマ1でのMPの経年空間変化の解析は見事であるが、個数とともに質量濃度の変化もわかると陸域からの流入量の変化と海洋内での変化の考察に役立つのではないかと期待したい。結果のサブテーマ間での共有化を一層進め、考察を深めてほしい。表層プラスチックごみの変遷はNatureなどへの投稿を検討されてはどうか。また、今後サブテーマ1、2で明らかにするMPの実態を踏まえて、グローバルな観点からの政策提言につなげてほしい。

2. 採点結果

評価ランク：S